

地域	兵庫県淡路市	認定日	平成27年2月2日	通巻番号	5 - 26 - 090
----	--------	-----	-----------	------	--------------

①規格外や低未利用品の有効活用

淡路島産未活用いちじくを活用した加工用原料及び加工品の開発と販売

これまで生産者で廃棄されていた規格外の未活用いちじくを活用し、いちじくのドライやピューレ、ジャムなどの食品加工事業者向けに加工用原料として開発し、長期保存により年間を通じ販売することで、未活用いちじくの新たな需要の開拓に取り組む。

➤ 連携体

農林漁業者

JA淡路日の出（協同組合）

これまで生産者が廃棄していた規格外いちじくの収集、加工用途に応じた選別を行い、連携事業者に提供する。また、未活用いちじくを使用した加工品を共同開発し“淡路島いちじく”のブランドで、ギフト商品としてインターネットや通販で販売する。

中小企業者

品川水産(株)、(有)くろだ（以上、食料品製造業）

JA淡路日の出が収集、選別した未活用いちじくを利用し、ドライやピューレ・ジャム・グラッセに加工し、大手食品メーカーや地域食品事業者へ加工用原料として年間を通じた販売、安定供給に取り組む。

連携参加者

JA全農兵庫（協同組合）、NPO法人淡路島活性化推進委員会（専門サービス業）

取引のある大手食品加工メーカーや飲食事業者に対して、未活用いちじくを利用したドライいちじく・ピューレ・ジャム・グラッセを加工用原料としての活用を提案し、取引先の開拓や需要拡大を支援する。

サポート機関等

(独)中小企業基盤整備機構近畿本部

➤ 連携の経緯

JA淡路日の出では、淡路島産いちじくの生産拡大を進めているが、その中で生果で流通できず廃棄されている規格外いちじくの活用が課題となっていた。そこで、規格外いちじくを利用した加工プロジェクトとして商品開発コンテストを実施したところ、多くのいちじくの加工品が提案され、参加者から高評価を得たことから、プロジェクトに参加した品川水産(株)、(有)くろだと連携のもと、加工用原料としての需要開拓に取り組むこととした。



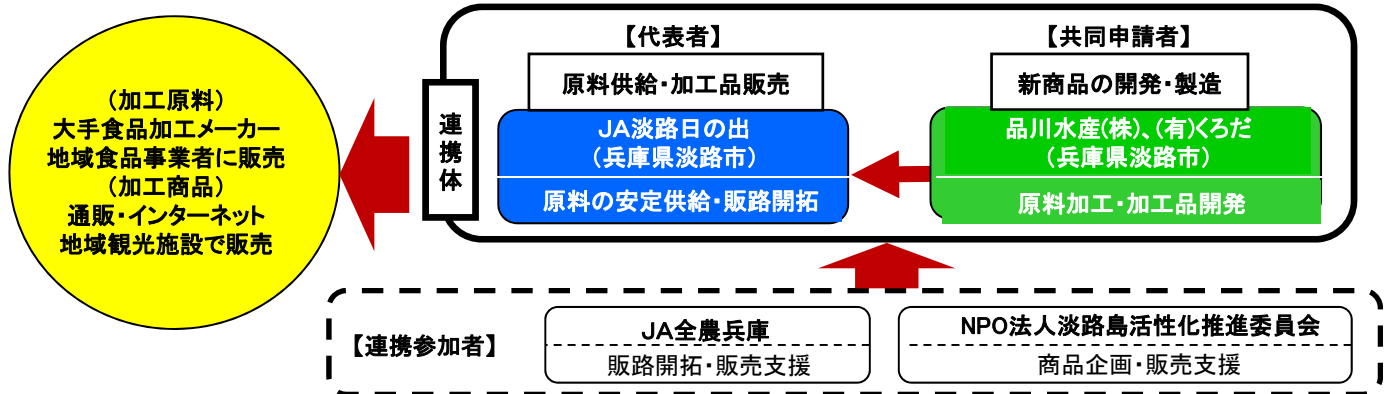
【淡路島いちじく】



【いちじくピューレ】

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

JA淡路日の出では、加工用途に応じた選別や冷凍技術の研究による品質保持に取り組む、品川水産(株)、(有)くろだではメーカーの使用用途に応じた糖度や水分などの加工調整を行うことで需要拡大に取り組む。また自ら加工品を開発し、販売することで淡路島いちじくの知名度の向上を図る。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で25,600千円の売上増加。淡路島いちじくの知名度向上

規格外品の活用と加工品販売による売上増加と淡路島いちじくの知名度の向上に繋がる。

中小企業者

5年で37,800千円の売上増加と収益拡大

加工用原料の販売と加工品の製造により売上増加と収益拡大が見込める。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：淡路日の出農業協同組合
 TEL：:0799-62-6200
 E-mail：sunrise@ja-awajihinode.com

所在地：兵庫県淡路市志筑3112-14
 FAX：:0799-62-6345
 ホームページ：http://www.ja-awajihinode.com/